栗東市監査委員告示第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づき執行した財政援助団体等監査の結果を、同条第9項の規定により次のとおり公表する。

令和7年9月 1日

栗東市監査委員 大橋 慎一

栗東市監査委員 梶原 美保

財政援助団体等監査結果

1. 監査の種類及び根拠

財政援助団体等監査（地方自治法第199条第7項）

2. 監査の対象及び監査期日

令和7年5月22日（木）

コミュニティセンター金勝

コミュニティセンター治田東

コミュニティセンター大宝西

令和7年5月26日（月）

コミュニティセンター葉山

コミュニティセンター葉山東

コミュニティセンター治田

令和7年5月27日（火）

コミュニティセンター治田西

コミュニティセンター大宝東

令和7年5月29日（木）

コミュニティセンター大宝

3. 監査にあたった監査委員

大橋 慎一

川嶋 恵

4. 監査の着眼点と実施内容

令和6年度補助金にかかる出納その他事務の執行が交付目的に沿って適正に行われているかについて、提出された監査資料と通帳や補助金等関係書類との照合を行うとともに、センター職員より説明を聴取し監査を実施した。

5. 監査の結果

栗東市補助金等交付規則に基づき補助金交付申請並びに実績報告、また、その他の事務については、概ね適正に執行されていると認められた。ただし、一部のコミュニティセンターの契約事務において、書類の不備や適当でないと思われる処理があったことから、栗東市財務規則に基づき適正に事務がなされるよう、各コミュニティセンターに対して主管課より助言・指導に努められたい。また、公用車による事故防止や交通法規の遵守について努められたい。

なお、個別のコミュニティセンターに係る所見は以下のとおりである。

○ コミュニティセンター金勝

市との情報共有や各種機関・団体とのつながりを活かしながら、金勝地区の特性を利用した事業運営に取り組まされたい。また、日常業務の執行に当たっては、規則・規定等に基づいた対応とされたい。

○ コミュニティセンター治田東

自主企画事業を積極的に取り組みながら、事業の実施をしているが、幅広く利用者が参加できるための方策を検討されたい。また、管理運営補助金の執行に当たっては、修繕料の科目に関する認識について、主管課と調整の上、執行されたい。

○ コミュニティセンター大宝西

自主企画事業にかかる参加者増に向けた方策を検討されたい。また、日常の業務の執行に当たっては、規則・規定等に基づいた対応とされたい。

○ コミュニティセンター葉山

地域住民に一層参加してもらうための方策を検討されたい。また、日常業務の執行に当たっては、規則・規定等に基づいた対応とされたい。

○ コミュニティセンター葉山東

地域の特性を活かした事業を実施しているが、地域住民に一層参加してもらうための方策を検討されたい。また、管理運営補助金の執行にあたり、修繕料を不必要に分割発注する事案が見受けられたことから、関係法令及び栗東市財務規則に基づき適正に執行されたい。

○ コミュニティセンター治田

事業実施に関して、参加者が増えるような方策を検討されたい。また、契約事務に関して、契約書（請書）を作成していない事案が見受けられたので、主管課に確認のうえ適正に執行されたい。

○ コミュニティセンター治田西

地域に対して、今後も広報誌等での発信に取り組まされたい。また、日常業務の執行に当たっては、規則・規定等に基づいた対応とされたい。

○ コミュニティセンター大宝東

事業の実施に関して、地域振興協議会と連携しながら、若年層が参加してもらえるような企画を検討されたい。また、日常業務の執行に当たっては、規則・規定等に基づいた対応とされたい。

○ コミュニティセンター大宝

地域の特性を活かした事業を実施しているが、地域住民に一層参加してもらうための方策を検討されたい。また、日常業務の執行に当たっては、規則・規定等に基づいた対応とされたい。